

# V.G概論だより

わがまち紹介  
豊かな自然美を味わえる“まち”長岡京市

平成22年5月20日(木)

阪急長岡天神駅西口改札

阪急長岡天神駅 ↓ 光明寺 ↓ 長法寺 ↓ 走田神社 ↓ 阪急長岡天神駅

くもり/雨

① 光明寺ではお坊さん(東山さん)から長時間にわたり、わかりやすく説明をして頂きました。

② 長岡京市ふるさとライドの会の皆様(井上秀夫氏、岩佐幸満氏、太下邦男氏、岩田悦子さん、吉本浩士氏)に道案内と所要場所での説明をしていただきました。本当に有り難う御座いました。

長岡京市は、京都・大阪の二大都市を結ぶ軸の中心に位置し、北は向日市と京都市、東は京都市、南は大山崎町、西は大阪府と接しています。

古くは七八四年に市の名前の由来となった「長岡京」として栄え、現在は豊かな自然や歴史資源と先端産業

が共存するまちとして知られています。

光明寺(こうみょうじ)

法然が最初に念仏の教えを説いた寺で、「浄土門根元地」と言われている。

境内に本堂、阿弥陀堂などが立ち並び回廊で結ばれ、独特の雰囲気をかもし出している。

紅葉の名所として名高いが新緑の頃も趣がある。

法然の法弟熊谷治郎直実が一一九八(建久9)年に開山した西山浄土宗の総本山で、後に四条天皇により光明寺と命名された。

長法寺(ちやうほうじ)

天台宗延暦寺の末寺で、延喜十年(910)、三井寺の開祖智証大師の弟子、千観上人が開基。

境内には、千観供養塔と伝えられる鎌倉時代の三重の石塔が現在も残り、国宝の「釈迦金棺出現図」はかつては当寺にありました。

走田神社(はしりだじんじや)

「奥海印寺・長法寺両村の産土神。式内社で『延喜式』に載っている乙訓郡九座の一つである。

祭神は、天兒屋根命・武甕槌神・経津玉神・姫大神の春日四柱を祀る。

かつては、『妙見社』と言われ、寂照院の鎮守であったが、明治以降正式に『走田神社』と呼ばれるようになった。社名の『走田』は、初穂をつくる田を指し、早稲田の守護神であった。なお、正月十三日には、弓講が行われる。また、明治初め頃まで同じ祭神を祀る小倉神社(天山崎町円明寺)の神輿がこの社まで渡御し、その道がまだ古老たちによって守り継がれている。

S・O

## 四季彩

躑躅(つつじ)科

学名: Rhododendron obhissum

学名の語源はギリシャ語で

Rhodo:バラ  
dendron:樹木

の意味です。

開花時期: 4/10~5/10頃

江戸時代19世紀中頃、九州久留米藩士が育成したものが、九州、京都、江戸へ広めた。



## 【長岡天神の霧島躑躅】

桜が散って、霧島躑躅が満開の時期が春の花々の咲き始めるときです。

躑躅、さつき、牡丹、花菖蒲、あやめ、杜若(かきつばた) 等等など百花繚乱もすぐです。

## 【八条池に映る霧島躑躅】

八条池を横切る鳥居からの参道に咲く霧島躑躅は天然記念物に指定されている。

T・N



「参道に咲く霧島躑躅」

## 6月度行事予定

介護を自分の問題として考えてみよう!!! : 茨木市大住町

月 日: 平成22年6月17日(木)

集合場所: 阪急茨木駅改札出口 13:00

順 路: 阪急茨木駅→大阪府立介護情報・研修センター→阪急茨木駅

そ の 他: 1) 館内は説明をして頂きます。2) 一般の方も歓迎です。

(事前に会員を通じてでも申し込んでください。)

3) 名札を持参下さい。

## 7月度行事予定

わたしたちのまちの防災を考える: 小曾部防災公園

月 日: 平成22年7月15日(木)

集合場所: JR高槻駅南6番乗り場 12:45

順 路: JR高槻駅南6番乗り場 → 小曾部防災公園 → JR高槻

そ の 他: 1) 公園施設は木曜日定休日で閉館しています。

2) 車で現地へ行かれる方は駐車場は有料です。(各人負担)

3) 高槻市職員に防災設備の説明と防災についての講演をお願いします。

4) 一般の方も歓迎です。